

平成29年5月10日(水) 12:15~
石巻市民球場

第59回JABA北海道大会 兼
第48回JABA東北大会
予選リーグ1回戦

VS トヨタ自動車

先発の古田は初回、2回を三者凡退に打ち取る立ち上がり。しかし3回、先頭の7番をショート吉田のエラーで出塁させると、送りバントと2本のヒットを許し、先制点を奪われてしまう。失点後も2死満塁のピンチが続いたが、4番を外野フライに打ち取って最少失点にとどめる。

先発の古田は4回から7回までは1人の走者も許さない完璧な投球で見方の反撃ムードを高める。しかし同点に追いついた直後の8回、2つの四死球で2死1、2塁のピンチを招くと、3番に2ストライクと追い込みながらも左中間に2点タイムリー2塁打を打たれ勝ち越しを許してしまう。

9回、2番手として三宮が登板する。三宮は先頭の4番にいきなり四球を与えるが後続を三振と内野ゴロ2つにきっちり打ち取り無失点に抑えて仕事を全うする。

【試合経過】

チーム名	イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
トヨタ自動車	安打	0	0	2	0	0	0	0	1	0	3
	得点	0	0	1	0	0	0	0	2	0	3
明治安田生命	得点	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
	安打	0	0	0	0	2	1	2	1	1	7

相手先発は昨年度の都市対抗野球大会優勝投手、3回2死まで完璧に抑え込まれるが、9番・新城が四球でこの日初めて塁に出ると、盗塁を決めて2死2塁と1人で同点のチャンスを作る。しかし、1番・島田の捉えた打球はセンター正面のフライに終わり、同点とすることができない。

5回、5番・大野にチーム初ヒットが出ると徐々に打線が相手先発投手を捉え始める。そして7回、5番・大野がこの日2本目のヒットとなる内野安打を放つとこれが相手のエラーを誘い1死2塁のチャンスを作る。続く6番・増野が初球を打ってタイムリー2塁打として1点を奪い同点とする！

8回、先頭の9番・新城が右中間への3塁打を放つと、続く1番・島田の内野ゴロの間に生還し1点差とする！9回にも先頭の4番・加藤が内野安打で出塁し、5番・大野の内野ゴロで1死2塁と同点のチャンスを作る。6番・増野は外野フライに倒れるが、7番・吉田が四球を選び2死1、2塁と逆転の走者を塁に出す。しかし続く8番・道端が外野フライに倒れ試合終了、1点差に届かず2-3で敗れた。

各選手成績は下段の表をご確認ください。

【打撃成績】

打順	守備	選手名	所属	打席	打数	安打				打点	盗塁	犠打	四死	打率
						計	単	二塁	三塁					
1	5	島田	八王子支社	4	3	0				1	1			0.000
2	9	宮川	上野支社	4	4	0								0.000
3	7	竹内	町田支社	4	4	0								0.000
4	3	加藤	八王子支社	4	4	1	1							0.250
5	DH	大野	池袋支社	4	4	2	2							0.500
6	8	増野	川崎支社	4	3	1		1		1	1			0.333
7	6	吉田	総合法人第五部	4	3	1	1					1		0.333
8	2	道端	丸の内支社	4	4	0								0.000
9	4	新城	新宿支社	3	2	2	1		1		1	1		1.000
計				35	31	7	5	1	1	0	2	1	2	0.226

【投手成績】

登板	選手名	所属	勝敗	回数	打者	球数	安打	三振	四死	失点	自責	防御率
先発	古田	立川支社	×	8	30	115	3	4	3	3	2	2.25
2番手	三宮	横浜支社		1	4	16	0	1	1	0	0	0.00
計				9	34	・	3	5	4	3	2	2.00